

図書委員会による読書週間&読み聞かせ

1 活動の概要

秦野市立西小学校は、「読書が培う力」を育み、豊かな感性、情操、思いやりの心を育てるよう、読書活動の推進、環境づくりに努めている。とくに図書委員会を中心に、学期に2回の1、2年生への読み聞かせの活動や、6月に読書週間を設け、児童朝会で取組を紹介したり、給食時の放送で本をたくさん読む子にインタビューしたり、読書ビンゴ達成でしおりのプレゼントをしたりと、子ども同士のかかわりを大切に読書への関心を高めている。

2 活動の状況、実際

【6月読書週間の取組】



本を借りる子どもたちの姿でにぎわう学校図書館



プレゼントのしおりは図書委員の手作り

3 今後の取組、目標

西小学校では、図書委員会を中心とした児童の取組とともに、PTA クラブ「おはなしフォース」があり、1～5年生を対象に1か月に1回の読み聞かせを行うなど、児童・保護者とともに読書への関心を高める活動を行っている。

今後も、学校全体で読書から培う力を育み活動を推進し、継続した取り組みを行っていきたいと考えている。



子どもたちがおすすめ本を紹介するコーナーも

4 参加者、指導者のコメント

【PTA おはなしフォース（保護者）】

短い時間ではあるが、子どもたちに絵本を読むことで、私たちも元気をもらい、充実した時間を過ごすことができている。今後も一人でも多くの子どもたちに絵本に親しむきっかけを与え、絵本のすばらしさを伝えていけたらと思う。」